

# かるかる

2016年 **6** 月 vol.249

The Last Impressionists: Time of Intimacy



もうひとつの輝き  
**最後の印象派**  
1900-20's Paris

エドモン・アマン=ジャン、エルネスト・ローラン、アンリ・マルタン、  
アンリ・シダネル、アンリ・デュエム、シャルル・コッチ、  
エミール・クラウス、ウジェーヌ・カリエール ほか

2016年 **6月4日**[土]-**7月18日**[月・祝]  
※会期中無休 開館時間 10:00~18:00(入館は17:30まで)

観覧料 一般1000(800)円、高大生700(500)円、小中生500(400)円

※( )内は前売りおよび20名以上の団体料金。なお、障害者手帳を提示の方は無料、年長者施設利用証(北九州市交付のもの)を提示の方は2割減免。  
※前売り券は、ローソンチケット(Lコード:82303)、チケットぴあ(Pコード:767-479)、セブン-イレブン、小倉井筒屋、黒崎井筒屋、北九州モノレール主要駅、筑豊電鉄主要駅で販売。  
※ローソンチケット、チケットぴあ、セブン-イレブンについては、展覧会開催中は当日料金での販売となります。

主催:最後の印象派展実行委員会(北九州市立美術館、毎日新聞社、RKB毎日放送)  
後援:在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、NHK北九州放送局、九州旅客鉄道株式会社、  
西日本鉄道株式会社、北九州モノレール、筑豊電気鉄道株式会社、株式会社スターフライヤー、  
TNCテレビ西日本、FBS福岡放送、TVQ九州放送、北九州市、北九州市教育委員会  
協賛:リバーウォーク北九州 協力:日本航空 企画協力:(株)プレントラスト



アンリ・マルタン《野原を行く少女》(部分) 1889年  
油彩/キャンヴァス 個人蔵



リバーウォーク北九州5F  
**北九州市立美術館分館**  
KITAKYUSHU MUNICIPAL MUSEUM OF ART, RIVERWALK GALLERY  
〒803-0812 北九州市小倉北区室町一丁目1番1号  
Tel.093-562-3215 <http://www.kmma.jp>

小倉北 **北九州芸術劇場**

〒小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州6F ☎093(562)2655 観公演によって異なります  
 西小倉駅]徒歩3分 室町・リバーウォーク]徒歩1分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	角笛シルエット劇場 「すてきな3にんぐみ」「つぶえのうた」 かわいい影絵に子どもは夢中! お話を観た後は元気いっぱい歌を歌おう♪	2(木)	10:30	大人 ¥1100 子ども(3歳~中学生) ¥900 親子 ¥1700 ※当日各¥300増 ※2歳以下膝上観覧無料	北九州芸術劇場 093(562)2655
		3(金)			
		4(土)			
	グローバルファミリーフェスティバルin北九州	5(日)	17:00	一般 ¥1000 中~高校生 ¥500 ※小学生以下無料	APTF北福岡 090(6424)4606【金澤】
	北九州芸術劇場ワンコインコンサートvol.3 「仲道郁代 ピアノコンサート」 ピアニスト・仲道郁代による楽しいトークと上質な演奏で贅沢なひとときを	7(火)	11:45	¥500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
	九州ハワイアン協会 第25回北九州地区フラフェスティバル	12(日)	10:30	一般 ¥1500 ※当日¥200増	九州ハワイアン協会 096(359)3738
	彩の国シェイクスピア・シリーズ第32弾「尺には尺を」 蜷川幸雄演出のシェイクスピアシリーズ最新作。藤木直人、多部未華子ほか	17(金)	18:30	S席 ¥9720 A席 ¥7560 ※対象:小学生以上	キョードー西日本 092(714)0159
		18(土)	13:30		
		19(日)	13:30		
	小倉北区連合婦人会 民踊のつどい	24(金)	10:30	一般 ¥500	小倉北区連合婦人会 093(531)9944【安部】
福岡朝鮮歌舞団 創団50周年特別記念公演 ~결심・結心~	26(日)	14:00	一般 ¥3000 高校生以下 ¥1500 ※当日¥500増	福岡朝鮮歌舞団 070(5412)1966【金】	
中劇場	第9回 北九州歌謡グランドフェスティバル	5(日)	10:15 10:00開場	一般 ¥1000	北九州歌謡研究会 093(921)4652
	「パーマ屋スマレ」 1960年代、九州の炭鉱町で力強く生きる家族を笑いと涙で描く。主演・南果歩	11(土)	18:00	一般 ¥5000 ユース ¥3000 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
		12(日)	13:00		
	K-POP&K-POPカバーダンスコンテスト2016九州大会	18(土)	15:00	無料	駐大阪韓国文化院 06(6292)8760
小劇場	なおみ&ふじおクリニック「喜びの波動」コンサート Vol.5	5(日)	15:00	一般 ¥2000 ※対象:小学生以上 ※チャリティーコンサート入場料は環境なご医師団へ寄付	なおみ&ふじおクリニック 093(653)4658【中村・嶋田】
	諏訪まりかピアノ教室発表会	12(日)	14:00	無料	090(5930)0771【諏訪】

■北九州芸術劇場修繕工事のお知らせ

北九州芸術劇場は平成28年度中に中劇場修繕工事を計画しております。(予定工事期間:平成29年2月1日から平成29年3月12日) <北九州芸術劇場 施設利用係 TEL 093(562)8436>

小倉北 **北九州芸術劇場  
市民ギャラリー**

〒小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州5F ☎093(562)2520  
 10:00~19:00※催し初日は準備が終わり次第開場、最終日は17:00まで  
 小倉駅]徒歩10分 西小倉駅]徒歩3分 休年末年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
第二回 フェイスブック九彩会 絵画・写真	1(水)~7(火)	無料	フェイスブック九彩会 090(9582)1146
足立陶友会陶芸作品展 陶芸	8(水)~14(火) 10:00~18:00	無料	足立陶友会 093(941)2763
第7回 新芸術協会福岡支部展 絵画	15(水)~21(火)	無料	新芸術協会福岡支部 080(1759)4172
第3回 光祥会展 書道	22(水)~28(火) 10:00~18:00	無料	光祥会 093(561)3049
グループYわい 水彩画展 絵画	6/29(水)~7/5(火) 10:00~18:00	無料	グループYわい水彩画 093(451)4189
白龍会日本画展 絵画	6/29(水)~7/5(火) 10:00~18:00	無料	白龍日本画会 093(962)2470

八幡東 **北九州市立響ホール**

〒八幡東区平野1-1-1 ☎093(662)4010 八幡駅]徒歩15分 八幡駅入口第一]徒歩10分  
 国際村交流センター]徒歩3分 休年末年始、隔月1回(不定休) 240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ソノリテコンサート 子供から大人までの発表会	4(土)	13:00	無料 ※全席自由	ソノリテ 093(631)5325【三藤】
第70回記念北九州合唱祭 合唱連盟加盟30団体が出演 曲目:うたをうたうとき 他	5(日)	12:00	一般 ¥800 ※小学生以下無料 ※全席自由	福岡県合唱連盟北九州支部 093(602)7609【関根】
響ホール提携事業 宮武きみえ室内楽シリーズVol.23 モーリス・ブルグ&若尾圭介を迎えて モーツァルト:オーボエ四重奏曲へ長調K.370 他	8(水)	19:00	一般 ¥3500 学生(小~大学生) ¥2000 ※対象:5歳以上 ※当日各¥500増 ※5歳以上の未就学児は保護者同伴で無料 ※全席自由	KMFカンマームジーク 093(871)2220【宮武】
青木つくし門下生による 第16回声楽発表会 オペラアリア、イタリア、ドイツの歌 他	12(日)	14:30	無料 ※全席自由	つくしの会 090(7152)6261【青木】
高雄有希/吉田恵美 ジョイントコンサート 高雄有希、吉田恵美[ピアノ] ドビュッシー:小組曲(連弾) 他	18(土)	14:00	一般 ¥3000 学生(小~高校生) ¥2000 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※全席自由	九州・山口音楽協会 093(692)1209【吉田】

**八幡東 北九州市立響ホール**

〒810-0111 八幡東区平野1-1-1 ☎093(662)4010 八幡駅 徒歩15分 八幡駅入口第一 徒歩10分  
 国際村交流センター 徒歩3分 休年末年始、隔月1回(不定休) 240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
九州交響楽団 第60回北九州定期演奏会 下野竜也[指揮/お話] ベートーヴェン:交響曲第5番「短調」[運命] 他	19(日)	15:00	一般 ¥3700 学生(小~大学生) ¥1100 会員 ¥3000 ※対象:小学生以上 ※全席自由	九響チケットサービス 092(823)0101
2016響シリーズ第2弾 響ホールフェスティバル2016 響ホール室内合奏団 W.A.モーツァルト:魔法の笛(室内合奏版ハイライト)	25(土)	15:30	一般 ¥2000 U-25 ¥1000 (学生問わず25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※全席指定	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661
2016響シリーズ第2弾 響ホールフェスティバル2016 レハール:オペレッタ メリー・ウィドウ(コンサート形式ダイジェスト版)	26(日)	15:30	一般 ¥2000 U-25 ¥1000 (学生問わず25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※全席指定	

**門司 出光美術館(門司)**

〒810-0017 門司区港町7-18 旧大阪商船2F(改築に伴い一時移転) ☎093(332)0251 10:00~17:00(入館は閉館30分前まで)  
 門司港駅 徒歩1分 門司IC 約8分 休月曜日、展示替期間、年末年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
染付と青花 日本人が愛した染付の世界、世界を魅了し続ける青花の美を紹介	4/8(金)~6/26(日)	一般 ¥600 高・大学生 ¥400 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251

**門司 旧門司税関**

〒810-0017 門司区東港町1-24 ☎093(321)4151 9:00~17:00  
 門司港駅 徒歩3分 休なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
1・2階	『雲城山焼陶芸グループ 作陶展』	10(金)~13(月)	無料 ※13(月)は16:00まで	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	『日中韓 友好作品展』	6/29(水)~7/5(火)	無料 ※7/5(火)は15:00まで	
2階	『デジカメクラブ門司 写真展』	1(水)~7(火)	無料 ※1(水)は12:00から、7(火)は15:00まで	
	『写真クラブ高見』	14(火)~20(月)	無料 ※14(火)は10:00から	
	『小倉南フォトフレンズ会員展』	21(火)~27(月)	無料 ※21(火)は12:00から、27(月)は13:00まで	

**門司 門司港レトロ展望室**

〒810-0017 門司区東港町1-32 ☎093(321)4151 10:00~22:00(カフェは20:30まで)入館は閉館30分前まで  
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天空ジャズ 出演:トニック・オブ・ノーツ	4(土)	18:30 19:30	門司港レトロ展望室入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

**門司 門司市民会館**

〒810-0017 門司区老松町3-2 ☎093(321)2907 9:00~22:00  
 門司港駅 徒歩13分 関門トンネル車道口 徒歩2分 門司港東本町1丁目 徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	釣宏歌の祭典 カラオケ発表会	5(日)	9:20	無料	カラオケ喫茶 釣宏 093(332)4536
	レトロ選抜歌謡祭 カラオケ発表会	19(日)	9:30	無料	レトロ選抜歌謡祭 093(341)2546[前田]

**門司 旧大連航路上屋**

〒810-0017 門司区西海岸1-3-5 ☎093(322)5020 9:00~17:00  
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
松葉文庫 1階	いつでも夢を...日活青春映画・アクション映画資料展 日活映画にスポットをあて、ポスターやパンフレットなどの映画資料約150点を展示します。	4/8(金)~7/6(水)		無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
2階	マンズリージャズ 出演:Blue Luis Quintet	12(日)	14:00~16:00	無料	
	マンズリーシアター 上映:ローマの休日 1953年アメリカ	26(日)	14:00~16:00	無料	

**小倉北 アルモニーサンク 北九州ソレイユホール**  
(旧九州厚生年金会館)

〒810-0017 小倉北区大手町12-3 ☎093(592)5405 公演によって異なります  
 小倉駅 徒歩30分 西小倉駅 徒歩15分 ソレイユホール・ムーブ前 徒歩1分  
 休年末年始、毎月1回(不定休) 80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第56回吹奏楽祭	5(日)	9:30	一般 ¥800 学生 ¥600 ※当日 ¥200増	北九州吹奏楽連盟 090(1340)5364[土谷]
	2016年度 グラン・ソレイユ合唱団 キック オフ コンサート 村上敏明の指導で合唱参加者、豪華ゲストとともに歌うコンサート	11(土)	17:00	無料	北九州ソレイユホール 093(592)5405

**小倉北** アルモニーサンク 北九州ソレイユホール (旧九州厚生年金会館)

〒小倉北区大手町12-3 ☎093(592)5405 随公演によって異なります  
 ㊟「小倉駅」徒歩30分 ㊟「西小倉駅」徒歩15分 ㊟「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分  
 ㊟年未年始、毎月1回(不定休) ㊟80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州市民文化大学 文化講演会 講師: 俳優・気象予報士 石原 良純氏	12(日)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	北九州記念混声合唱団 第33回定期演奏会	19(日)	14:30	一般自由席 ¥1000 学生 ¥500 ※中学生以下無料	北九州記念混声合唱団 093(871)0656【坂本】
	ヤングアメリカンズ・ジャパンツアー2016夏in北九州	26(日)	17:00	指定席 ¥1000	NPO法人 じぶん未来クラブ 03(6435)9136

**小倉北** 北九州市漫画ミュージアム

〒小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F・6F) ☎093(512)5077 随11:00~19:00(入館は閉館の30分前まで)  
 ㊟「小倉駅」徒歩2分 ㊟火曜日(祝日の場合は翌日休館)、年未年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	陸奥A子×少女ふろく展 ~DOKIDOKI「りぼん」おとめチック♥ワールド!~ 本市出身の漫画家・陸奥A子のカラー原画やふろく等貴重な作品を展示。 ㊟	4/23(土)~6/26(日)		一般 ¥700 中高生 ¥300 小学生 ¥150 (常設展セット券) 一般 ¥900 中高生 ¥400 小学生 ¥200 ※小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
ミニギャラリー	北九州漫画家列伝 神江里見 今年2月に急逝された北九州市ゆかり作家・神江里見を特集。 ㊟	5/14(土)~7/22(金)		無料 常設展入場料が必要	
常設展示コーナー	海峽マンガ合戦 ~中国支部 とだかづき~ 日本漫画家協会の九州支部と中国支部に所属する作家のミニ個展シリーズ。 ㊟	4/9(土)~6/10(金)		無料 常設展入場料が必要	
	海峽マンガ合戦 ~九州支部 田代しんたろう~ 日本漫画家協会の九州支部と中国支部に所属する作家のミニ個展シリーズ。 ㊟	6/11(土)~8/19(金)		無料 常設展入場料が必要	
イベントコーナー	特別講座 「大人のための漫画スクール」 ストーリー創作法から作画テクニックまで、大人向けの特別スクールを開催! ㊟	5(日)	13:00~16:00	無料 常設展入場料が必要	
	漫画スクール テーマ「背景と人物の描き方(かっこいい構図で図面を作る)」 ㊟	26(日)	13:00~16:00	無料 常設展入場料が必要	
	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。 ㊟	12(日) 25(土)	13:30~16:30	無料 常設展入場料が必要 ※12日は中学生以下無料 ※途中からの参加可能	

**小倉北** 北九州市立小倉城庭園

〒小倉北区城内1-2 ☎093(582)2747 随9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで  
 ㊟「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 ㊟なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	小倉城炎上150年 福聚寺開創350年記念 小笠原家と福聚寺 豊長戦争の際、幕府側熊本藩細川氏の陣となった福聚寺の歴史と文物を紹介。 ㊟	開催中~6/26(日)		一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
立礼席	表千家北九州地区大学生茶会 表千家の茶道を習っている市内の大学生による茶会です。	19(日)	10:00	¥700 (薄茶二席・入館料込)	

**小倉北** 北九州市立こども文化会館 (併設到津市民センター)

〒小倉北区下道津4-3-2 ☎093(592)4152 随9:00~17:00  
 ㊟「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「下道津」徒歩5分 ㊟月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年未年始 ㊟20台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
児童劇場	ファミリー人形劇場 家族で楽しめる人形劇 出演: ぶんちゃっちゃん・若松児童文化会	5(日)	14:00	無料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
図書室	ビデオおーむ 子ども向けアニメの上映「パンダコパンダ雨ふりサーカスB」『おむすびころりん』	19(日)	14:00	無料	

**小倉北** 北九州市立視聴覚センター

〒小倉北区城内4-1 ☎093(561)3131 随9:30~18:00  
 ㊟「西小倉駅」徒歩10分 ㊟「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 ㊟月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年未年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
スタジオ	子ども映画会 パンダコパンダ雨ふりサーカス	12(日)	14:00	無料 (先着50名)	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
	週末映画会 洋画「断崖」(1941年 アメリカ) 出演: ケーリー・グラント	25(土)	14:00	無料 (先着50名)	

**小倉北** 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ

〒小倉北区大手町11-4 ☎093(583)3939 随9:30~21:30  
 ㊟「西小倉駅」徒歩15分 ㊟「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分  
 ㊟所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年未年始 ㊟有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	倉橋富子フラメンコスタジオ公演 フラメンコ舞踊公演	4(土)	18:30	¥3000	倉橋富子フラメンコスタジオ プラスエラ 092(573)8321
	小笠原亮歌謡塾発表会 カラオケ発表会	19(日)	10:00	無料	小笠原亮歌謡塾 090(2969)9693
	手話ダンスYOU & I 北九州15周年 手話ダンス	29(水)	14:00 18:30	¥2500	手話ダンスYOU & I 北九州 093(582)5152

**小倉北 北九州市立美術館分館**

〒小倉北区室町1-1-1リバーウォーク北九州5F ☎093(562)3215 開10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)  
 ♪「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 ♪「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 休会期中無休 有料

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	<b>もうひとつの輝き 最後の印象派 1900-20's Paris</b> <span style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">障</span> 20世紀初頭のパリを席卷した、アマン=ジャン、マルタン、ル・シダネルらの作品約80点を展示。	6/4(土)~7/18(月)祝	一般 ¥1000 高大生 ¥700 小中生 ¥500 ※前売及び20名以上の団体料金 一般 ¥800 高大生 ¥500 小中生 400	北九州市立美術館分館 093(562)3215

**小倉北 北九州市立松本清張記念館**

〒小倉北区内2-3 ☎093(582)2761 開9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)  
 ♪「西小倉駅」徒歩5分 ♪「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 休年末

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示室	<b>特別企画展 「世界文学と清張文学」</b> <span style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">障</span>	1/16(土)~8/31(水)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中学生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761

**小倉北 小倉井筒屋**

〒小倉北区船場町1-1 ☎093(522)3111(代) 開10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場  
 ♪「小倉駅」徒歩7分 休不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
大画廊	~オールドイングランドの光を描く~ デイヴィッド・クレイン来日絵画展	1(水)~7(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	~ヨーロッパロマンの旅~ 井口由多可 洋画展	8(水)~14(火)	無料	
	日本画・洋画 特選版画展	15(水)~21(火)	無料	
	植田莫 山頭火と歩く	22(水)~28(火)	無料	
小画廊	穴窯による焼締陶 稲葉幸作展	1(水)~7(火)	無料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	國井證道 墨彩展 <仏画師のこころ>	8(水)~14(火)	無料	
	リュージュ オルゴール展	15(水)~21(火)	無料	
	釜山から九州へ ホウ・ピル・ソオク絵画展	22(水)~28(火)	無料	

**小倉北 小倉城**

〒小倉北区内2-1 ☎093(561)1210 開9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで  
 ♪「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 休なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
1階 天守閣 2階 天守櫓 3階 小倉城	<b>小倉城 所蔵品展</b> 小倉城 所蔵品(書・絵・甲冑他)60点を展示。 <span style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">障</span>	開催中~6/30(木)	一般 ¥350 中学生 ¥200 小学生 ¥100	小倉城 093(561)1210
	<b>お菓子の家とシャドーボックス展</b> 西南女学院短期大学生による「お菓子の家」を展示。シャドーボックス展同時開催。 <span style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">障</span>	開催中~6/5(日)	一般 ¥350 中学生 ¥200 小学生 ¥100	

**小倉北 水環境館**

〒小倉北区船場町1-2 ☎093(551)3011 開10:00~19:00  
 ♪「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 ♪「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
多目的ホール	<b>水曜コンサート「歌とピアノの奏べ」</b> 歌:酒井京子 ピアノ:湯田美津子	1(水)	14:00	無料	水環境館 093(551)3011
	<b>水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」</b> バイオリン:加来洋子 ピアノ:湯田美津子	15(水)	14:00	無料	

**小倉南 小倉南生涯学習センター**

〒小倉南区若園5-1-5 ☎093(931)1286 開9:00~22:00 ♪「小倉南区役所」徒歩1分、「企教中学校前」徒歩2分  
 ♪(モール)「北方駅」徒歩12分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	<b>吟詠コンクール</b>	12(日)	11:45	無料	吟詠剣詩舞道連盟青嵐 090(2513)9199【楠本】
	<b>第42回 前期吟剣詩舞大会</b>	19(日)	9:30	無料	北部九州吟剣詩舞道連盟事務局 093(645)5295【布谷】
	<b>ジェリービーンズ 初ステージ</b> キラキラアイドルダンスとパフォーマンス	26(日)	15:00	無料	ジェリービーンズ 090(8355)8886【椎】
展示コーナー	<b>写真研究クラブ1期会 展示会</b>	14(火)~19(日)	9:00~17:00	無料 ※14(火)は10:00から、19(日)は16:00まで	写真研究クラブ1期会 090(3325)9954【高橋】
	<b>小倉南美術協会書部会員会友展</b> 書道作品展	22(水)~26(日)	9:00~17:00	無料 ※22(水)は12:00から、26(日)は16:00まで	小倉南美術協会書部 093(473)9296【西谷】

**若松 若松市民会館**

〒若松区本町3-13-1 ☎093(771)8131 開9:00~22:00  
 ♪「若松駅」徒歩1分 ♪「大橋通り」若松駅「若松市民会館前」徒歩2分 休年末年始 110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	<b>はなみずき会 「歌のつどい」</b> 声楽発表会	5(日)	14:00	無料	はなみずき会 093(771)2092
	<b>角笛シルエット劇場</b> 「すてきな3にんぐみ」「つのがえのうた」 かわいい影絵に子どもは夢中! お話を観た後は元気いっぱい歌を歌おう♪	6(月)	10:30	大人 ¥1100 子ども(3歳~中学生) ¥900 親子 ¥1700 ※当日各 ¥300増 ※2歳以下観覧無料	北九州芸術劇場 093(562)2655
	<b>澤田理絵 ソプラノコンサート</b> ピアノ・ヴァイオリン・ソプラノ	18(土)	19:00	¥2000 (前売・当日共)	澤田理絵を支援する会 093(771)7104

若松 若松市民会館

〒若松区本町3-13-1 ☎093(771)8131 9:00~22:00  
 〰「若松駅」徒歩1分 〰「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 〰年未年始 〰110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
本ホール	第5回 プアレイ ホイケ フラダンス	26(日)	13:00	¥1000 (前売・当日共)	フラハーラウ プアレイ 080(3228)2488【田原】

若松 現代美術センター CCA北九州

〒若松区ひびきの2-5 学術研究都市 ☎093(695)3691 10:00~17:00(展覧会開催時のみ)  
 〰市営バス「学研都市ひびきの」徒歩1分 〰年未年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	STUDY 妖怪講座1「百鬼繚乱 江戸時代の妖怪たち」 講師:湯本 豪一氏 ※詳細はお問合せください。	17(金)	19:00	¥1500 (ワンドリンク付) ※要事前申込(抽選の場合あり) ※会場:café causa(小倉北区浅野2-12-14)	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691
	STUDY 妖怪講座2「妖怪たちの事件簿 新聞に載った怪異・妖怪記事」 講師:湯本 豪一氏 ※詳細はお問合せください。	24(金)	19:00	¥1500 (ワンドリンク付) ※要事前申込(抽選の場合あり) ※会場:café causa(小倉北区浅野2-12-14)	
	STUDY 妖怪講座3「幻獣出没録 不思議な生き物たちとの邂逅」 講師:湯本 豪一氏 ※詳細はお問合せください。	25(土)	14:00	¥500 ※要事前申込(抽選の場合あり) ※会場:CCA北九州2Fスクリーニングルーム	

八幡東 北九州イノベーションギャラリー (産業技術保存継承センター)

〒八幡東区東田2-2-11 ☎093(663)5411 9:00~19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)  
 〰「スペースワールド駅」徒歩5分 〰「いのちのたび博物館」徒歩3分  
 〰月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年未年始 〰大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示	時を刻む~“かたち”になった人類の英知~ 小さな世界に大きな物語あり。長い年月を経て「時」をとらえた、人類の技を魅せます。 〰	4/23(土)~7/3(日)	大人 ¥300 小中学生 ¥100 ※対象:3歳以上 ※小学生未満無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー

〒八幡東区西本町1-20-2 ☎093(661)9130 10:00~18:00  
 〰「八幡駅」徒歩5分 〰年未年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ギャラリー	赤煉瓦コンサート バイオリン:加来 洋子 チェロ:田元 真木 ピアノ:林 紋子	5(日)	14:00	¥2000 ※当日¥500増	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130
	あじさい展 新生流双葉会	12(日)~13(日)		無料 ※13日は17:00まで	
	手作り家具展 工房我楽堂 自然から採れた柿渋と漆を使い職人が真心を込めて作り上げた手作り家具を展示販売	24(金)~27(日)		無料 ※27日は16:00まで	工房 我楽堂 0944(62)6002

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館 (自然史・歴史博物館) etc.

〒八幡東区東田2-4-1 ☎093(681)1011 9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)  
 〰「スペースワールド駅」徒歩5分 〰「いのちのたび博物館」徒歩1分  
 〰年未年始、6/20(月)~25(土) 〰大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	歴史講演会「出雲国風土記の世界」 講師:島根県立古代出雲歴史博物館 吉永 壮志氏	11(土)	13:30	資料代 ¥800 ※小学生以下は保護者の参加が必要	いのちのたび博物館 093(681)1011
	室内講座「顕微鏡で見よう!美しい鉱物」 顕微鏡を使って鉱物を観察します。	19(日)	14:00	無料 ※対象:小学生以上 ※要申込(小学生は保護者同伴)	

八幡東 北九州市立児童文化科学館 etc.

〒八幡東区桃園3-1-5 ☎093(671)4566 9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)  
 〰「市立児童文化科学館前」徒歩5分 〰月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年未年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
会議室	サイエンスショー 「台所で科学実験」	26(日)	14:30~15:20	無料	児童文化科学館 093(671)4566
プラネタリウム	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、春の星空を望遠鏡で観察。 〰	18(土)	19:30~21:00	大人 ¥100 中学生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者同伴 ※先着100名、4時電話受付開始	
プラネタリウム	星空ライブアワー~星空さんぽ~ その日に見える星座や見頃の天体について解説員が詳しく案内します。 〰	12(日) 26(日)	15:30	大人 ¥300 中学生 ¥200 小学生 ¥150 ※12日わらべの日は小中学生無料	

八幡西 黒崎井筒屋

〒八幡西区黒崎1-1-1 ☎093(643)5111(代) 10:00~19:30※各最終日は17:00に閉場  
 〰「黒崎駅」徒歩7分 〰不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
ギャラリー	~和布創作 まり~ 初夏の装い展	5/31(火)~6/5(日)	無料	093(643)5268
	アジアンモダン ~インテリア雑貨と衣料品~	7(火)~12(日)	無料	
	初夏を楽しむ 染創作服と古布の洋服展	14(火)~19(日)	無料	
	鍋島織通展	21(火)~26(日)	無料	
	工房谷口 京友禅 額と屏風展	6/28(火)~7/3(日)	無料	

**八幡西 黒崎ひびしんホール** (北九州市立黒崎文化ホール)

〒八幡西区岸の浦2-1-1 ☎093(621)4566 開9:00~22:00  
 黒崎駅 徒歩10分 黒崎駅前 徒歩10分 熊手四ツ角 徒歩1分  
 北九州都市高速「黒崎IC」5分 開年未年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	角笛シルエット劇場 「すてきな3にんぐみ」「つぶえのうた」 かわいい影絵に子どもは夢中！お話を観た後は元気いっぱい歌を歌おう♪	1(水)	10:30	大人 ¥1100 子ども(3歳~中学生) ¥900 親子 ¥1700 ※当日各¥300増 ※2歳以下膝上観覧無料	北九州芸術劇場 093(562)2655
	信用金庫の日「ひびしん寄席」	9(木)	17:00	無料 ※要整理券	福岡ひびき信用金庫 093(661)2414【藤本】
	北島ファミリー・コレクション HKOコンサート	15(水)	18:30	¥6500 ※全席指定	ソワード(株) 0956(22)2036
中ホール	民舞の会「結っ鼓」	5(日)	14:00	無料 ※要入場券	民舞の会「結っ鼓」 090(9406)5526【浜辺】
	ピティナピアノコンペティション北九州予選	11(土) 12(日)	10:00 (予定)	無料	株式会社ヤマハミュージッククリティリング小倉店 093(531)4342【河嶋】
	第14回新きたきゅう音楽塾 in 黒崎 フルートの奏法と名曲を奏でる~英国留学で感じた音楽事情~ 田室信哉(フルート) 吉田尚子(クラリネット) 永野栄子(ピアノ)	23(木)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	フラメンコ教室 グラシア・フラメンコ発表会 Vol.3	26(日)	15:00	¥1000	グラシア・フラメンコ 090(9406)5696【占部】

**八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー**

〒八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F ☎093(644)5206 開9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる  
 黒崎駅 徒歩1分 開年未年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
全展示室	第44回九州女流展 洋画・日本画・工芸	5/31(火) ~6/5(日)	9:30~ 17:30	無料 ※5日は17:00まで	九州女流美術協会 090(3416)3319【秋吉】
	新世紀展 洋画	7(火) ~12(日)	9:30~ 17:30	無料 ※12日は17:00まで	新世紀美術協会福岡支部 093(791)4905【藤田】
	第9回キルターズQ パッチワークキルト展 工芸	21(火) ~26(日)	9:00~ 17:00	無料 ※26日は16:30まで	キルターズQ 090(6891)9511【養父】
	第36回九州全展 洋画・日本画・水彩・染色	6/28(火) ~7/3(日)	9:30~ 19:00	無料 ※7/3日は17:00まで	全日本美術協会 093(691)6202【末廣】
展示室1	はじめての水墨画展 日本画(水墨画)	13(月) ~19(日)	10:00~ 17:00	無料 ※13日は12:00から、19日は16:00まで	初めての水墨画展 090(9605)8031【大田黒】
展示室2	絵画クラブ八絵会発表会 洋画	13(月) ~19(日)	9:00~ 17:00	無料 ※13日は13:00から、19日は15:00まで	絵画クラブ八絵会 093(602)0878【小林】

**戸畑 戸畑市民会館 (ウェルとばた内)**

〒戸畑区汐井町1-6 ☎093(871)7200 開9:00~22:00  
 戸畑駅 徒歩1分 戸畑駅 徒歩1分 開年未年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第56回郷土民謡民舞全国大会 第41回九州地区予選大会 東京日本武道館での民謡全国大会出場権をかけ、九州各地区の声自慢が競う。	5(日)	10:30	無料	一般財団法人 日本郷土民謡協会 九州地区連合会 093(652)3248【葛城】
	平成28年度 ウェルとばた 初夏のをどり 戸畑区内で活動している日本舞踊4団体と女性和太鼓の団体による発表会	12(日)	11:30	¥1000 ※小学生以下無料 ※当日¥500増	ウェルとばた総合案内 093(871)7200
	森田千翔会 カラオケ発表会	19(日)	10:00	無料	森田千翔会 093(791)5712【森田】
	第29回中之島流大正琴九州地区福岡県本部発表会 大正琴だけを使って邦楽、洋楽、ナツメロ、演歌など40数曲、宗家家元の独奏	25(土)	10:30	無料	中之島流大正琴九州地区 福岡県本部 093(741)1097【古森】
	PROM2016 ヤマハ大人の音楽レッスンに通う生徒様による発表会	26(日)	16:30	無料	株式会社ヤマハミュージッククリティリング小倉店 093(531)4344【宮川】
中ホール	エレクトーンフェスティバル2016 ソロ演奏部門 小倉店大会 テキスト・チャレンジ部門、エレクトーンステージ部門 同日開催	5(日)	11:00	無料	株式会社ヤマハミュージッククリティリング小倉店 093(962)3734【脇田】
	九州工業大学合気道部 45周年記念演武会	18(土)	14:00	無料	九州工業大学工学部合気道部 080(4288)1347【清田】
	動物愛護啓発映画「ノー・ヴォイス」上映会 犬猫たちの声なき声に耳を傾け、切なるメッセージを受け止めてほしい。	19(日)	14:00	無料 ※対象:小学5年生以上(北九州市在住) ※要事前申込(先着250名)、7/4電話受付開始	北九州市動物愛護センター 093(581)1800【山本】

**戸畑 戸畑生涯学習センター**

〒戸畑区中本町7-20 ☎093(882)4281 開9:00~22:00  
 戸畑駅 徒歩5分 戸畑駅 徒歩5分 開月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年未年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
市民ギャラリー	木本絵画教室展 水彩・油彩	21(火) ~26(日)	10:00~ 17:00	無料 ※21日は12:00から、26日は15:00まで	木本絵画教室 093(581)3366
	木本重利 個展 水彩・油彩	6/28(火) ~7/3(日)	10:00~ 17:00	無料 ※7/3日は16:00まで	木本重利 093(581)3366

# 響ホールフェスティバル 2016

～ウィーンゆかりの舞台が楽しめる2days!!～

北九州市立 響ホール

(北九州市八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター内)  
TEL 093-662-4010

6月 25(土) 26(日)  
15:30 (15:00開場)

## 「魔法の笛」(室内合奏版ハイライト)

モーツァルトの最高傑作オペラ「魔法の笛」は無敵!

- ◆日時：6月25日(土)15:30 ※開場15:00
- ◆会場：北九州市立響ホール
- ◆指揮：松村秀明
- ◆出演：響ホール室内合奏団  
森山仁美(フルート)  
木村奈津美(オーボエ)  
松川久美子(クラリネット)  
浦野さやか(ファゴット)  
ルーカス・ポーツ(ホルン)  
ピエロのつよぼん(語り)

## 「オペレッタ メリー・ウィドウ」

- ◆日時：6月26日(日)15:30 ※開場15:00
- ◆会場：北九州市立響ホール
- ◆指揮：松村秀明
- ◆出演：響ホール室内合奏団  
森野由み(ソプラノ)  
大西ゆか(ソプラノ)  
大野徹也(テノール)  
行天祥晃(テノール)  
木村健二(飛ぶ劇場)  
上瀧征宏 高山実花(モンブラン部)  
久世安俊(合唱) ほか
- ◆構成・脚本・演出：泊篤志(飛ぶ劇場)

◆美術協力：坂保真紀

◆料金(両日とも)：全席指定  
一般 2,000円 U-25(25歳以下) 1,000円

※未就学児入場不可

※U-25:1990年以降生まれの方が全て対象です。

入場時にチケットと一緒に年齢が確認できる証明書を必ずご本人様にご提示ください。

※託児サービス有・要事前申込

※お客様のご希望で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセル等はお受けいたして  
おりません。

また、公演中止の場合を除き、払い戻しはできませんのでご了承ください。

【主催】(公財)北九州市芸術文化振興財団 【共同制作】響ホール室内合奏団  
【共催】北九州市、北九州市教育委員会 【後援】NHK北九州放送局、北九州音楽協会

お問合せ先 (公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 TEL 093-663-6661 (受付時間/9:00～18:00 土日祝日を除く)  
〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 響ホール内 <http://www.kicpac-music.jp/>

チケット取扱 ◎は電話予約のみ ◆は店頭販売、電話予約可 ◁は店頭販売のみ  
◎(公財)北九州市芸術文化振興財団(093-663-6661 9:00～18:00 土日祝日休み) (オンラインチケットサービス(PCサイト) <http://www.kicpac-music.jp/>)  
◇響ホール(9:00～18:00) ◇北九州芸術劇場5Fプレイガイド(10:00～19:00)  
◆チケットぴあ(0570-02-9999/Pコード:290-408) [◇井筒屋小倉店・黒崎店、セブンイレブン、サークルK・サンクス]  
◆ローソンチケット(0570-084-008/Lコード:81866) [◇ローソン、ミニストップ]

## ウィーンをテーマにイベントを開催(一部有料)

- ①市民参加ステージ  
学生、社会人のアンサンブルをホワイエにて開催♪
- ②映画上映『第三の男』  
第二次世界大戦直後のウィーンが舞台のフィルム・ノワール。
- ③星空deおはなしコンサート  
～七夕の星空を見ながら おはなしと音楽に耳を傾けて～  
お話の朗読と演奏会、さらには星空の投影までコラボする親子企画
- ④知って、聴いて、鳴らしてみよう!!  
出演演奏者によるロビーコンサートと、楽器体験!
- ⑤～ウィーンの香りを召し上げれ～  
オペラ入門 in オペラカフェ HIBIKI  
オペラがぐっと楽しくなる!～目・耳・口で楽しむウィーン～オペラ入門講座
- ⑥ワークショップ「親子でケーキづくり教室」  
親子でウィーン伝統菓子ザハトルト作りを学びませんか?
- ⑦とどろき、演劇ワークショップ  
演出家指導のもと「メリー・ウィドウ」の1シーンを演じてみませんか?

イベントタイムテーブル							
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
10:00							
11:00							
12:00							
13:00					*	*	
14:00					*	25日のみ	*
15:00							

※⑤800円(ケーキセット付・税込) ⑥要事前申込、参加費(1家族)2,000円 ⑦要事前申込、参加費無料、対象:小学4年生～高校3年生  
会場:響ホール ①④ホワイエ ③リハーサル室 ⑤カフェ・イル・ソーレ  
会場:八幡東生涯学習センター ②集会所 ⑥調理室 ⑦講堂

## ラッパ屋 第42回公演「筋書ナシコ」

私の人生、どうなるの?

普通にまじめに一所懸命に生きる男女の日常を描き、「おまぬけなコメディだがキュンときてズンとくる」と幅広い層から支持を集めるラッパ屋。新作公演「筋書ナシコ」は、人生に“自分だけの素敵な筋書き”を探し求める人たちの物語です。個人も社会もビジョンの見えない時代に「人生の筋書き」を求める人々の七転八倒を、笑いとアイロニーたっぷりに描きます。

- ◆脚本・演出：鈴木聡
- ◆出演：岩橋道子 ともさと衣 木村靖司 俵木藤汰  
松村武(カムカムミニキーナ) 谷川清美(演劇集団円)  
岩本淳 浦川拓海 青野竜平(新宿公社) 林大樹  
福本伸一 弘中麻紀  
大草理乙子 宇納佑 熊川隆一 武藤直樹
- ◆会場：北九州芸術劇場 中劇場
- ◆料金：全席指定  
一般 4,000円  
高校生(的) チケット 1,500円

※高校生(的)チケットは高校生限定・枚数限定・劇場窓口・前売のみ取扱  
※未就学のお子様は入場できません(有料託児サービス有・要予約)



ラッパ屋 第41回公演「ボンコツ大学探検部」撮影:木村洋一

チケット  
好評  
発売中!!

7月 17(日)  
13:00 (12:30開場)

お問合せ先 北九州芸術劇場 TEL 093-562-2655 チケット取扱 北九州芸術劇場オンラインチケット  
<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/> (3:00～4:00除く)  
北九州芸術劇場プレイガイド(10:00～19:00)/TEL 093-562-8435 (10:00～17:00/土日祝を除く)  
チケットぴあ(Pコード: 450-179)/ローソンチケット(Lコード: 89921)



2016年  
6月号表紙イメージ  
「夢を育て、咲かせ」

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2016.6.1 ■発行/北九州市  
■編集・制作/(公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課 〒805-0019 北九州市八幡東区中央2-1-1-7F  
TEL:093(662)3012 FAX:093(662)3016 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1609001A号

## 情報コーナー

■黒崎ひびしんホール夏休みファミリー企画第一弾「青島広志のおしゃべりサマーフェスティバル」～音楽でみんな友だち～  
8月7日(日)午後1時30分開場、同2時開演。黒崎ひびしんホール大ホール(八幡西区岸の浦)。  
出演は司会とピアノ青島広志、ソプラノ柏原奈穂、テノール小野勉、第1バイオリン藤松純子、第2バイオリン藤松純子、ピオラ長石篤志、チェロ堀川真理子、コントラバス北崎千代佳、ピアノ夏川由紀乃。全席指定。入場料、一般3000円、友の会2500円、大学生以下2000円、当日各500円増。※3歳

未満は1名まで保護者膝上無料。  
黒崎ひびしんホール  
093(621)4566



『青島広志のおしゃべりサマーフェスティバル』チラシ

■シネマ歌舞伎『阿弔流為(アテルイ)』  
6月25日(土)から公開。T・ジョイリバーウォーク北九州(小倉北区室町)。出演は市川染五郎、中村勘九郎、中村七之助など。劇団☆新感線で数々の傑作を世に送ってきた演出家のうえひでのりと中島かずきが、満を持

良いのだろうか」とそんな考えが頭の中を行ったり来たりして、やがて掃除が始まります。  
ピアノのレッスンは、生徒さんが自らセミナーに出掛けたり、他の先生とコンタクトを取って指導を仰ぐ、ということがない



して歌舞伎に挑んだ、歌舞伎NEX T『阿弔流為(アテルイ)』を、シネマ歌舞伎として公開。鑑賞料、一般2100円、学生・小人1500円。上映時間などの詳細はお問い合わせください。  
T・ジョイリバーウォーク北九州  
093(573)1566



私は悩むとトイレ掃除をしたくなります。そしてわが家のトイレは年中ピカピカです。特に異動の季節、年度始めはツヤが増します。新しい生徒さんが転入してくると、その魅力心を奪われ、自分のもとの生徒さんの弱点が気になり始めるのです。それは自分自身の弱点でもあり、「今までのやり方で

### 春の悩みとトイレ掃除

限り、一人の先生に習うことになりません。そして、その先生のセンスに多大な影響を受けます。先生も人間なので、得手不得手、好みがあり、それらが自然と受け継がれていくのです。  
わが教室では、縁あって、昨

年から一人の先生に定期的にレッスンに来ていただいています。生徒がレッスンを受けている間、私は冷静に客観的にその様子を眺めることができ、それまで自分が気付かなかったことを発見したり、自分の弱点を再認識できたり、とても意義を感じます。未熟さゆえにいつも悩み、トイレ掃除の回数は増えるというのですが、「悩むことは問題意識を持って前に進むこと」と心に刻んで、生徒と共に学んでいきます。

### CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、響ホールなど



『マリオネット・コンサート』チラシ

■～時空を超えたノスタルジア～  
マリオネット・コンサート  
8月5日(金)午後6時30分開場、同7時開演。戸畑市民会館大ホール(戸畑区汐井町)。日本におけるポルトガルギターのパイオニア湯浅隆と、マンドリン界をリードする吉田剛士によるアコースティックユニット。その個性的なサウンドは、初めて聴くのにどこか懐かしいとも称される。曲目は「南蛮渡来」「唐街雨情」など。全席指定。入場料4000円、U252000円(労音事務局のみ取り扱い)。  
未就学児入場不可。  
北九州労音  
093(571)0227

「CulCul・かるかる」の掲載記事がホームページとアプリで楽しめるようになりました

ホームページの閲覧とアプリのダウンロードはこちらから

北九州市文化芸術メディアサイト  
CulCul・かるかる  
<http://www.kitakyushu-culcul.jp>

かるかる  
CulCul  
Culture&Culivate



App Store(iOS)とPlayストア(Android)のアプリから「CulCul」で検索!!





その鳥を捕まえれば、人は幸せになるとい  
う  
その鳥と一緒にいれば、人は幸せになるとい  
う

北九州に初夏を告げる公演として定着しつつある市民参加舞台、合唱物語「わたしの青い鳥」。この公演は、おなじみメーテルリンクの名作「青い鳥」をもとにオリジナルの詞と楽曲を制作し、市民参加によるコーラスとプロのソプラノ歌手との共演でつづる北九州芸術劇場の名物企画です。2004年のスタート以来今年で13回目、下は小学3年生から上は80代を越す方まで延べ参加者は900名以上。歌うことが好きという共通項のもとに集った方々が、約1ヵ月半、第一線のプロによる指導を受けて公演を創り上げます。

「青い鳥」は、幼き兄妹チルチルとミチルが、夢の中で幸福の象徴である「青い鳥」を探して旅に出る物語。思い出の国・夜の御殿・未来の国。さまざまなか場所で見つけますが、それらは全て幻であり、目覚めるとすぐそばの鳥籠の中に青い鳥がいた…という物語から人間

にとって、本当の幸せとは何か？という普遍的なメッセージを問いかけます。

その原作の世界をより詩的な言葉に昇華させ、観客を想像の世界へと誘う歌詞。そして歌詞の言葉一つ一つに命を与えるかのような、作曲家・長生淳さんの美しいメロディー。数々の楽曲に触れてきたプロの歌い手でも、歌うたびに新たな発見がある。という深みのある楽曲は、老若男女の声色によってさらに彩りを増し、壮大な物語を描き出します。

また公演の特色の一つとして、曲と曲の間に、舞台上の出演者や客席への「生のインタビュ」が入ります。「あなたが幸せを感じる」とき、「お金があったらしたいこと」「大切な人との別離の思い出」。想像の世界を旅していた観客はしばし現実世界へと戻り、個々のドラマに耳を傾け、そしてまた自分自身の答えを探そうと問いかけます。

舞台上に立つ人間も観客も、会場全体で「幸せ」について思いをはせる90分間の旅路。人生の定点観測のように毎年来場されるお客様もいれば、家族全員で一つのテーマに思いをはせる方も。目には見えない歌のつばさに心が震える瞬間の感動を体験しに、あなたの青い鳥を探しに、ぜひ劇場へお越しください。

#### Information

北九州芸術劇場プロデュース／市民参加企画  
合唱物語「わたしの青い鳥2016」

【日程】7月10日(日)午後3時開演

【会場】北九州芸術劇場 中劇場

【出演】

合唱／ワークショップを受けた市民の皆さん

指揮／樋本英一、ソプラノソロ／伊藤晴

ピアノ／白石光隆

【料金】大人1500円、子ども(3歳～中学生)1000円

マタニティ割引(要証明書提示)1000円

※全席自由・2歳以下入場不可

【お問合せ】北九州芸術劇場 093(562)2655



合唱物語「わたしの青い鳥2015」撮影：梅本昌裕

# 漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 図書担当

古川 清香 Sayaka Furukawa

これも学習マンガだ！〜世界発見プロジェクト〜

学習マンガというと、小学校の図書室にあった歴史、偉人たちを描いたマンガを連想するでしょう。しかし、従来とはまた違う視点から選ばれた「学習マンガ」が、昨年発表されました。

「これも学習マンガだ！〜世界発見プロジェクト〜」（以下、「これも学習マンガだ!」）というプロジェクトは、普通の娯楽作品として発表されたマンガの中にも、学習に役立つ要素があることに注目。そして、読者が社会やさまざまな事柄に関心を持つきっかけになる作品を、マンガ家や評論家、研究者が選定。選ばれた100作品を「新たな学習マンガ」として提案し

ています。活字のみの学習本より、マンガの持つ「楽しさ」「親しみやすさ」「分かりやすさ」「共感力」によって、より深くテーマを理解することができるとは思いませんでしょうか？

この100作品は、文学、芸術、社会、歴史、職業、スポーツなど11のジャンルに分類されています。例えば、音楽大学を舞台にした、二ノ宮知子『のだめカンタービレ』は「芸術」のジャンルに分類されています。音楽の楽しさ苦しさ、奥深さを知り、クラシック音楽に触れるきっかけを作ってくれる作品です。また、異彩を放っているのが、「社会」に入っている、さとう・たかを『ゴルゴ13』。裏世界で活躍する狙撃手（スナイパー）の話がどうして学習マンガに？ その理由として、「雑誌掲載時には、時事ニュースとして、単行本化された後は、社会情勢の歴史の教科書として、

時代の裏側から世界で起きていることを学ぶことができる貴重なマンガである」と選書委員である山内氏は話しています。

また、特徴的なのが「多様性」というジャンル。選書委員山内氏も「多様性」というジャンル名を付けるのが難しかった、と話すそれは、さまざまな価値観、アイデンティティを持った人々と共存していく作品を紹介しています。アスペルガー症候群と公言されている作家、沖田×華の半生を描く『ガキのためいき』は、自身の症状や特徴、できること、苦手なことをユーモラスに描いていて、アスペルガー症候群について理解が深まる作品です。

北九州市漫画ミュージアムでもプロジェクトに協力し、特設コーナーを作って作品を月替わりで紹介しています。また去る3月12日には、図書館や学校図書室の司書を対象としたワークショップとトークショーを行いました。ワークショップでは、テーマに合うマンガ作品を選んでマンガ展示コーナーを作り、トークショーでは、「これも学習マンガだ!」を選書する際のポイントや漫画ミュージアムの選書基準、さらに今後の展開な



ワークショップの様子

ど聞くことができました。「本を選ぶこと」について一緒に考えるいい機会になりました。マンガを通じて「楽しみながら学ぶ」を継続的に推進していくこのプロジェクト、今後の展開も楽しみです。「これも学習マンガだ!」はこちらのホームページから詳細をご覧ください。ことができます。

<http://gakushunmanga.jp/>  
選書理由やニュースも載っています。ぜひアクセスしてみてください！



特設コーナー



『これも学習マンガだ!』チラシ

## Information

【開館時間】  
午前11時～午後7時  
(入館は午後6時30分まで)  
【休館日】毎週火曜日(休日の場合はその翌日)  
【常設展示入館料】  
一般400円(320円) 中高生200円(160円)  
小学生100円(80円) 小学生未満無料  
※( )は団体料金  
【年間パスポート】  
一般2000円 中高生1500円  
小学生1000円  
【お問合せ】093(512)5077

# 美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

山下理恵 Rie Yamashita



アンリ・ル・シダネル《日曜日》1898年 油彩/キャンヴァス ドウエ、シャルトルーズ美術館  
©Douai, Musée de la Chartreuse - Photographe : Hugo Maertens

## もうひとつの輝き 最後の印象派 1900-20's Paris

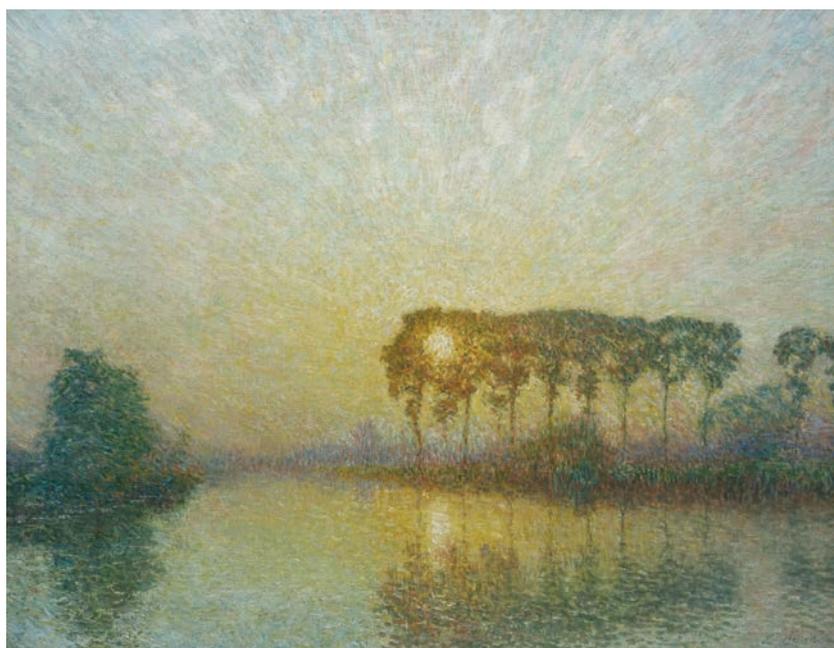
「最後の印象派」と目される「画家彫刻家新協会(ソシエテ・ヌーヴェル)」は、エドモン・アマールジャン、アンリ・マルタン、アンリ・ル・シダネル、エミール・クラウスなど、20世紀初頭のフランス美術界で華々しく活躍した画家たちを擁する美術団体です。彼らは当時の美術界を席巻していたにもかかわらず、長らく忘れられた存在でした。本展は、画家彫刻家新協会を日本で初めて本格的に紹介するもので、身近な風景や人物を、豊かな詩情を込めて親しみ深く描いた約80点の作品から、彼らの足跡をたどります。

19世紀末から1914年の第一次世界大戦勃発に至る時期、パリの人々は、芸術や産業の繁栄を謳歌し、1900年に開催されたパリ万国博覧会も華々しい成果を上げ、「ベル・エポック(良き時代)」と称される華やいだ時代を迎えていました。この時期、美術界でもさまざまな動きがありました。画家彫刻家新協会も、そうした時代に活躍した新進気鋭の芸術家たちによって結成され、1900年に第1回展を開催して以来、22年

まで毎年春にパリのジヨルジュ・プティ画廊で展覧会を開催し、評論家や愛好家たちから高い評価を得ていました。彼らは、室内や静物、日常風俗など身近なものを親しみ深く描く「親密派(アンティミスト)」として総括され、また、目には見えない人間の内面を象徴的に表現しようとした「象徴主義」とも関連付けられます。フォーヴィスムやキュビスムなど同時代の前衛的な芸術運動が、「自然」から離れていく傾向にあった中で、彼らは「自然」を徹底的に観察し、特に自然の中にある「光」を追求してきました。そういった印象主義の意識や、点描といった技法を継承しながら、詩情や象徴性を込めた親しみ深い作品を描いた画家彫刻家新協会のメンバーたちは、まさに「最後の印象派」と称されるべき一派であるといえます。

同時代に始まったフォーヴィスムやキュビスムなどから距離を置いた画家彫刻家新協会は、その穏やかな画風ゆえ、やがて表舞台から姿を消していきます。近年、フランスを中心として再評価されるまで、美術史の中で

も長らく忘れられた存在となっていました。しかし、自然に対する温かなまなざしを備えた彼らの作品は、時代を超えて共感を呼び、魅了します。柔らかな陽光に包まれた身近な風景や、部屋、人物、そしてそこに漂う豊かな詩情と対象への親密な空気——。先鋭的な芸術運動の裏にあった、もう一つの輝かしい美術史の潮流を、ぜひ会場でご堪能ください。



エミール・クラウス《リス川の夕陽》1911年 油彩/キャンヴァス  
個人蔵/協カパトリック・ドゥロン画廊 Collection particulière - Courtesy Galerie Patrick Derom  
Photo ©Galerie Patrick Derom

### Information

もうひとつの輝き 最後の印象派  
1900-20's Paris

【会場】北九州市立美術館 分館(リバーウォーク北九州5F)

【会期】6月4日(土)～7月18日(月・祝)※会期中無休

【開館時間】午前10時～午後6時

(入館は午後5時30分まで)

【観覧料】一般1000(800)円 高大生700(500)円

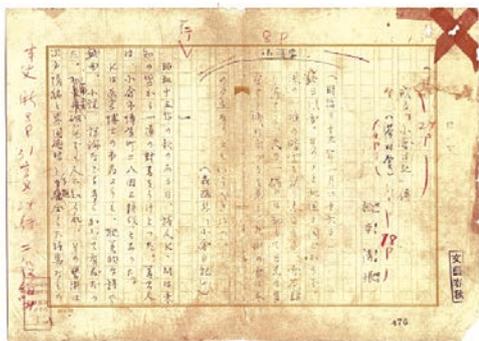
小中生500(400)円

※( )内は前売りおよび20名以上の団体料金

障害者手帳提示の方は無料

年長者施設利用証提示の方は2割減免

【お問い合わせ】093(562)3215



「或る『小倉日記』伝」原稿（日本近代文学館所蔵）



# 文芸 hiroba

清張アラカルト

北九州市立松本清張記念館 学芸担当主査

中川里志 Satoshi Nakagawa

## 二つの『玉碗記』 ぎよくわん

松本清張と井上靖(5)

前回は、祖母カネの死に泣く青年清張の姿を伝えて終わった。その死を悲しみ大声で泣くほどにカネを愛した理由を、清張は次のように述べている。

清さん(私を呼ぶ名)、わしが死んだらのおまえをまぶつてやるけんのお、と祖母はいつていた。まぶつてやる、というのは守つてやるという意である。私は、小さいときから他人のだから特別に可愛がられず、応援してくれる人もなかった。(中略)が、とくにひどい落伍もしないで過せたのは、祖母がまぶつてくれているようにときどきは考えたりする。(『骨壺の風景』)

学歴がなく冷遇の環境の中、人の道を踏み外さず、壊れずに成長できたのは、祖母カネが守つてくれたからというのである。読書や自学自習、仕事に頑張れたのも、この祖母の愛情の支えがあったからであろうか。この「まぶつてやるけんのお」という独特で印象的な愛情表現は、『恩誼の紐』では「守つてやるけんのお」と直されて出てくるが、違った意味で読む者の心をつかむ。『半生の記』や『恩誼

の紐』では、お菓子や小遣いをやつたり、住み込み先の家に泊めたりして、孫をかかわいがる祖母の姿が見られる。そして、清張はカネが愛情をかけて自分を「まぶつて」くれたことに感謝し、自然、愛情を返すようになったのだろう。

このように清張も井上も幼少年期に、おそらく父母以上に深い愛情関係を祖母との間に築き、ずっと後年までその強い紐帯で結ばれていたのではなからうか。両作家の人格形成や作家の資質には祖母の存在の影響が大きかったといえよう。清張でいえば、祖母が亡くなって40年後に『恩誼の紐』(1972年3月、「オール讀物」)は発表され、50年を過ぎて祖母のお骨を探す『骨壺の風景』(80年2月、「新潮」)は書かれたのである。

さて、二人の履歴に戻ろう。そこまでの道のりは相当に違うが、のちに二人は、同じく新聞社に勤務することになる。清張は1937年10月、朝日新聞九州支社の広告部臨時嘱託として版下を描く仕事を得るが、その後正社員となり意匠係主任にまでなる。井上靖は大学を卒業し、

36年8月に大阪毎日新聞社に入社し、学芸部で宗教欄・美術欄を担当する。広告描きと記者との違いはあるが、新聞社という同じ環境の中で同じ空気を吸いながら、戦前・戦後を過ごしたことは特記していい。井上は大学時代から美学を専攻し新聞社でも美術担当だったが、清張も印刷所時代からポスターデザイナーの世界で頭角を現し、美術関係の専門書を読んだりして、美術的な感性、センスを磨いていた。美術品や芸術家など、美学的な世界への関心は両者に共通するものであった。

文壇へのデビューも、井上靖は『猟銃』(『文學界』10月号)、『闘牛』(同誌12月号、翌年2月、第22回芥川賞受賞)で好評を得た49年、42歳で、清張の方は初めて書いた小説『西郷札』(51年3月「週刊朝日別冊・春季増刊号」、直木賞候補)が『週刊朝日』の《百万人の小説》に入選したのが50年、41歳であった。ほぼ同時期である。

ただ井上は戦前から「新青年」に応募したり、36年には「サンデー毎日」の《長編大衆文芸》に応募した「流転」で時代物第一席に入選し、第1回千葉亀雄賞を受けたかしていた。この後、53年に清張は「或る『小倉日記』伝」で第28回芥川賞を受賞する。二人は共に芥川賞作家だったの

である。そして、芥川賞受賞後、二人は同じように勤める新聞社の東京本社への転勤を希望して実現させている。このような共通性は、清張に井上靖への親近感を覚えさせたであろう。

このあたりで視点を変えて、二人の作風や作品の特質の類似について少し触れておきたい。が、また紙数が尽きた。詳説は次回にゆずるが、簡単に、両者の作品の共通点について最初に発言した人物のことを紹介しておく。それは、近代日本の代表的詩人・作家の佐藤春夫である。和歌山県新宮町生まれで慶應義塾大学中退、代表作に『田園の憂鬱』(小説)や『殉情詩集』などがある。51年4月、佐藤は慶應大学中心に発行されていた『三田文学』の編集責任者となり、『西郷札』の次作を『三田文学』に発表する清張とも、『猟銃』を発表する前に佐藤に読んでもらっていた井上靖とも近い場所にといたのである。

### Information

北九州市立松本清張記念館  
北九州市小倉北区城内2の3

【開館時間】  
午前9時30分～午後6時  
(入館は午後5時30分まで)

【常設展観覧料】  
一般500円 中高生300円  
小学生200円

【お問合せ】  
093(582)2761

# 演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka



エル・パティオ・テアトロ『ア・マノ』

## 海外からの秀作、今年も

このところ児童青少年演劇に絡んだ話題が多くて恐縮だが、今月も、「子どものための演劇」について書かせていただいた。そこには常に「演劇の持つ力」について考えるためのヒントが見え隠れしているように思えるからだ。

先日、いわゆる子ども向けをうたっている演劇作品を観る機会があった。当然親子連れの観客ばかりで、私のすぐ前にも幼稚園の年長さんほどの年齢の男の子が座っていた。上演された作品が、登場人物が自分の気持ちを全部台詞にしてしゃべるといふ、いささか残念な構造だったためか、10分もたたないうちに、男の子がもぞもぞと動き始めた。そのうち席を立とうとして母親からたしなめられ、を繰り返して、なんとも落ち着かない状況が終演まで続いた。

このところが、その後、私が別件の打ち合わせで舞台裏にお邪魔し、しばらく（舞台の装置や照明機材などを撤去することをいう舞台用語）が始まった舞台から客席をふと見ると、くだんの男の子が舞台を凝視している。先ほどのお行儀の悪さはどこへやら、大きな舞台装置が取り払われ、照明機材がぶら下がったバトンが下ろされ、黒い服を着た体格のいい舞台スタッフが次々と太いコードや何か秘密めいた道具を運んでいくさまを、目をキラキラさせながら微動だにせず見つめているのだ。彼に与っては、さっきまでの風景が魔法のように姿を変えていくこの「ばらし」の光景の方が、先ほどの説明尽くしのお芝居よりもよっぽど「劇的」であったように思える。



エル・パティオ・テアトロ『ア・マノ』

と創造工房にて開催され、2団体が公演を行う。一つは創造工房で行われるスペインの「エル・パティオ・テアトロ」による『ア・マノ』(原題は“A Mano/By Hand”)。劇団名の「パティオ」は「人が集い、聞き、探し、遊ぶ場所」という意味だそう。スペイン国内のみならず、多くの海外の演劇フェスティバルに参加してきたこの作品は「粘土」の人形を使った人形劇。陶芸工房で生まれ、ショーウィンドウに移された粘土のキャラクターのかわいらしい冒険譚だ。原題が「A Mano」＝「手」であることから分かるように、手が生み出す魔法の世界を堪能できる。もう一つは小劇場で行われる「ダリア・アチン・テランダー」



ダリア・アチン・テランダー『黄色いくつしたの夢』

による『黄色いくつしたの夢』(原題は“The Dream of a Yellow Sock”)だ。セルビアで特に乳幼児向け作品を中心に創作していた団体だが、現在はスウェーデンのストックホルムを拠点に活動し、海外ツアーも意欲的に行っている。『黄色いくつしたの夢』は対象年齢2歳からその家族までという、幅広い年齢に向けたダンス作品。いつも人間に覆かれて自由が無い靴下たちが夢の中で思いっきり楽しむ様子をダンサーが時にコミカルに、時にアクロバティックに表現する。どちらも、観客としてももちろんだが、演劇を創る側の人にもさまざまな発見をさせてくれるのではないかと期待させてくれる作品だ。

# Cul 特集Cul 38

## 陸奥A子 × 少女ふろく展 ～DOKIDOKI『りぼん』おとめチック♥ワールド!～

学芸員 柴田沙良 Sara Shibata

### 北九州市漫画ミュージアム

北九州市漫画ミュージアムでは、6月26日(日)まで北九州市ゆかりの漫画家、陸奥A子の作品を紹介する「陸奥A子×少女ふろく展」を開催しています。ミュージアムが所蔵する陸奥の代表作の原画と、先にこの展覧会を開催した弥生美術館(東京都文京区)が所蔵する、陸奥がイラストを手掛けたものも含めた、漫画誌のふろくをご紹介します。

陸奥は1972年に集英社の少女漫画誌『りぼん』でデビューし、短編発表を中心にまず『りぼん』で活躍します。その当時はスケールが大きく重厚な歴史ものやファンタジー、学園ものなどが発表されているところでした。一方陸奥作品には、どこにでもいそうな女の子、等身大の主人公が登場します。読者の日常にも起こりそうな話題を描いて、陸奥は「おとめチック」と呼ばれるブームの中心的存在となりました。そのような陸奥作品のもう一つの特徴と言えるのは、いわゆる「かわいいもの」がたくさん出てくる点です。主人公が過ごす部屋には、おしゃれで使いやすいような雑貨がよく描かれています。プレゼントをしたために服を縫ったり、編み物をしたりする少女も登場し、手作りの雰囲気作品の通奏低音となっています。



『ミルクィー・セビア物語』



『Twinkle Twinkleあの娘の横顔』

これら陸奥作品の等身大の物語を盛り上げるのは、鮮やかな感情表現です。手書き文字で胸がドキドキする様子や戸惑う乙女心を率直に表すのですが、その丸文字はいわゆる「変体少女文字」の先駆けとも言われています。また、登場人物の動揺や落胆はバツテンやあふれる涙の「崩し顔」で描かれ、作品の臨場感とリズムを生み出しています。

す。繊細な「乙女心」に浸り、共感できる仕掛けがなされています。陸奥は『りぼん』での70～80年代の発表の後、90年代以降『MO』など女性向け漫画誌に活躍の場を移します。現在は東京都内で配布されているフリーペーパー『ココカラ』に寄稿。5月中旬には最新作『本や紅茶

や薔薇の花』を発表しました。今回の展示では単行本ではモノクロ印刷となっていたカラー原稿もご紹介しています。しばし足を止めて陸奥A子の作品の魅力に浸っていただけたら幸いです。



『天使も夢みるローソク夜』



『天使も夢みるローソク夜』



『おしゃべりな瞳』

#### Information

陸奥A子×少女ふろく展  
～DOKIDOKI『りぼん』おとめチック♥ワールド!～

【開催期間】4月23日(土)～6月26日(日)  
【開館時間】午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)  
【休館日】毎週火曜日  
【入館料】一般700円 中高生300円 小学生150円  
【常設展とのセット券】一般900円 中高生400円 小学生200円  
※小学生未満無料  
【お問合せ】  
北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

※常に底流としてある、考えや主張のたとえ。

# かるかる Cultural

Culture&Cultivate

2016  
June

6

Vol.38

夢を育て、咲かせ。

## 特集

北九州市漫画ミュージアム

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | 清張アラカルト

美術 | 美術館へ行こう！

漫画 | 漫画と北九州

Topic | 北九州芸術劇場

音楽 | いろはにぴあの

Culture&Cultivateかるかるは文化を意味する英語Cultureと芸術に親しむことを意味するCultivateの造語です。  
題字に使用しているロゴは北九州生まれの欧文フォントCCArtSans(CCAアートサンズ)を使用しています。